

帯広市立大空中学校だより

星と森の大空へ

No.5 令和3年 6月 1日発行 校長 村松正仁

～ 重点目標 ～
ONE TEAMで
大空学園義務教育学校へ
家庭・地域に支えられ
共にあゆみ、共につくる
夢のある学校

テスト期間は子どもを大きく成長させるチャンスです

3年生の全国学力学習状況調査が、5月27日に実施されたところですが、6月9日には、前期中間テストが一齐に行われることとなっています。部活動が中止の中、家庭学習の時間は十分ありますが、どのようにこの機会を子どもたちの成長に生かせるのか少し考えてみました。

以前、我が家でテストの話を子どもとすると、「あの子ができる子」、「数学はいつも点が取れない」「自分は頭が良くない」等と言った お決まりの言葉がでてきました。私はいつも 「そうなんだあ」「そんなこと無いと思うけどなあ」と言葉少なく対応したのですが、このように、子どもたちは、思い込みで支配されていることが多くあります。

何回かのテストの結果から、または、結果が出ていないのに、自分の脳に悲観的に考える思考を自ら植え付けている事が多くあります。当然このような思いで勉強しても集中力は続かず、記憶が定着する事もままなりません。この思い込みを壊してあげることが必要となります。そのためには、努力や取り組みのプロセスを褒めることが効果的です。結果ではなく、取り組みの努力を褒められ、励まされた子どもは、次第に目標を持つようになります。自分で目標を持てるようになると努力の量が増えていく。この好循環が生まれた時、自主的な勉強ができる子どもへと成長するのです。正しい励まし方がポイントです。

また、伸びる生徒の共通点も見逃せないものがあります。

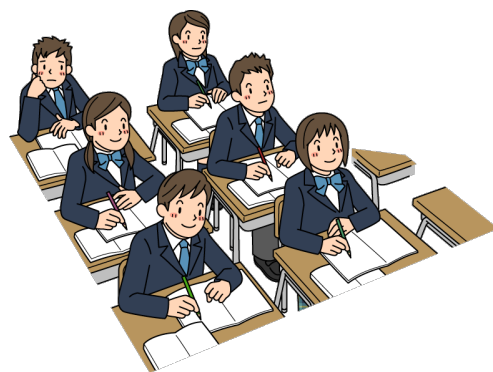
1つめは、毎日のルーティーンが決まっている生徒。

2つめは、隙間の時間に学習ができる生徒。

3つめは、自分の状態と向き合える生徒。

4つめは、とにかく粘る生徒です。1つめのルーティーンは、1日の流れですが、特に学校に帰ってからの決まり事が大切です。どうしようかと悩み選択する度に、脳は疲れると言われます。パターン化した生活が生徒の瞬発力を生みます。2つめの隙間の時間は、3分から5分のチョットした時間です。少ない時間で出来ることが選べるかも重要な点です。漢字なのか、英単語なのか、計算問題なのか。時間の有効な使い方が学習の質を左右します。ダラダラやってもダメと言うことですね。3つめの自身と向き合う力は、できていない自分や、やろうとしていない自分がいた時、客観的な対応がとれるかと言ったところでしょうか。「自分はテレビを見出すと止まらないから、30分たったら言ってくれ」と親に頼む。恥ずかしがらずに「小学校の分数がよくわからないのでもう一度教えてほしい」と先生に言う。など自分の性格や状態を理解して行動できるようになると大きな成長です。最後は、粘り腰です。「もうちょっと」「あと1問だけ」「あと3分」粘る習慣です。これは、大人になって仕事の面でも大きな武器になります。

今回の定期テストに向けて、テストの点数や結果で評価するのではなく、テスト当日までの努力や取組のプロセスを認め、ご家庭でいつもとすこし違った声かけをして、励ましてみてはどうでしょうか。



体育祭延期にご理解をお願いします

北海道への緊急事態宣言の延長に伴って、保護者観覧の上で安全に体育祭を実施するために延期を決定いたしました。十勝帯広の感染状況も依然高いことも気になるところでありますが、感染防止対策を徹底して、次の通り実施することとなりましたのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

日 時 6月21日 (月) 3年生 午前中 1年生 午後
6月22日 (火) 2年生 午前中
6月23日、25日 予備日 ※詳細は別途連絡します



生徒は、意欲的に体育祭の準備に取り組んでいますので、実施に向け工夫をしながら職員一同、生徒の指導にあたっていきたいと思っております。なお、再度感染状況等により、実施が困難であった場合は、2学期での開催を考えて計画を再考いたしますが、その際には直ちにご連絡いたします。

道徳で学ぶ！ 体育祭



中学校の体育祭は、学級の人間関係を育てる絶好の行事です。運動が苦手な生徒、集団での動きが得意ではない生徒、逆に運動で輝く生徒、集団競技が得意な生徒。多様な生徒がいます。当然仲間同士の喧嘩や言い争いが起きる事もよくあることです。

小さなトラブルを自身の大きな成長につなげてほしいとの思いから、「体育祭で大切にしたいこと」をテーマに、先日、全学級で道徳の授業に取り組みました。

今回の道徳では、体育祭を通して、何を学ぶのかを生徒自身が明確になるように取り組んだものです。「優勝が大切」「努力が大切」「思いやりが大切」「時間を守ること」など、それぞれ最も大切にすることに順番をつけて9つのダイヤモンド

を完成させます。他の人や他のグループとダイヤモンドを比較して、それぞれ大切にしたいものの順位の違いを知り、考えの違いに気づくことで、他人を理解することにつなげる授業です。

体育祭は、ただ競技をするだけではなく、生徒の心の成長につながる行事でもあるのです。ご家庭で、成長が感じられる行動や発言があった場合は、すかさず褒めていただければと思います。

カウントダウン 大空学園義務教育学校

校舎の改築と共に小中学校の先生方の協働活動も増えてきています。先月は、コロナ禍ではありましたが、改めて、小中学校の教員が一堂に会して次年度の義務教育学校開校に向けた話し合いが行われました。

行事はどうあるべきか、教科指導の系統性はどうすべきか、児童会生徒会はどうするのか、部活動はどのように行うか、細かな部分は挙げる時期がありませんが、準備は着実に進んでいます。新しい学校ですので、多少の修正は、進捗がスタートしてからもあると思いますが、何より子どもの力を信じて、新たな挑戦を進めていきたいと思っております。

＝ 小・中 合同会議の様子 ＝

